

発行 社会福祉法人まほろば

〒673-0434 兵庫県三木市別所町小林字仕負谷118-111

TEL0794-82-9457 FAX0794-82-3784

## 「改正社会福祉法施行に思う」

社会福祉法人まほろば 理事長 飯降 政彦

平素より皆様方には、私ども社会福祉法人まほろばに絶大なお心寄せを賜り、心より御礼を申し上げます。特に、去る5月21日に開催いたしました「第24回まほろばカーニバル」には、約3,700人の方々が好天の下にご参加下さり、バンド演奏、ダンス、演技、お茶席、屋台、パンや水耕栽培野菜の販売、お楽しみ抽選会等など、利用者の皆さんとそのご家族をはじめ、ボランティアの方々、地域の皆様、スタッフ職員その他大勢の方々が一丸となって、ステージや敷地内を、「来て見て共に楽しもう」というスローガンを実現して下さいました。主催者として、誠に感謝に堪えません。今後とも、地域に根差した法人として、皆様にお喜び頂ける「まほろば」を目指します。

さて国会では、昨年3月末に改正社会福祉法が可決・公布され、本年4月1日から施行されております。これは、経営組織の見直し（ガバナンスの強化）、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取組み実施の責務などを中心に、改革を進めていくものです。この法改正に伴い、当法人も新理事会、新評議員会を立ち上げ、先日6月28日に第1回の夫々の会議を開催し、新たなスタートを切りました。

我々はこの度改正された法律の重要性を認識し、法に則った運営を進めていくとともに、このまほろばという法人を立ち上げた初心を忘れず、その精神を生かして社会に貢献していきたいと思っております。私どもの法人の設立理念は「いちれつ兄弟、たがいたて合い、たすけ合い」で、今後もこれを一層発揮していきます。

お互い人間は、事が順調に運んでいるときは、独り善がりになったり、マンネリに陥ったりという魔物を抱えています。これを絶えずチェックする心と体制を持ち合わせていないと、善かれと思いつめていくことも、気付けばあるべき方向を見失い、社会一般から見ればとんでもないことであったりすることが往々にしてあります。それが人間の弱さでもあるので、我々は事あるごとに自己点検して、襟を正していかねばならないと考えています。今後とも、宜しくご鞭撻下さい。



社会福祉法人まほろばは、平成29年6月28日（水）に平成29年度第1回評議員会を、また、平成29年度第1回理事会を開催しました。改正社会福祉法の全面施行を受け、新制度となってからいずれの会も初めての開催となりました。当日の評議員会では、平成28年度の事業報告に次いで、平成28年度計算書類及び財産目録、役員選任、役員等報酬規程が審議され、いずれの議題も原案通り承認されました。

続いて開催されました理事会では理事長の選任（再任）の他、常務理事・業務執行理事の選任、経理規程一部改定等の議案がされました。

尚、平成28年度決算報告については、社会福祉法人まほろばのホームページにて公表致しております。

## ホームまほろば 新体制でスタート：新しい形



ホームまほろばは平成元年の開設です。それまで前理事長宅にて障がいのある方々をお預かりしていましたが、この年、当時の法による制度（地域生活援助事業）ができ、神戸市のケースワーカーさんからの勧めもあり活用させて頂いたのが始まりです

それから29年、現在は、その当時のグループホームとして認可されていた住居から旅立ち、より地域に密着した新しい形でのホーム運営を念頭に展開させて頂いています。すでに以前のこの紙面でご報告させて頂いておりますが、平成28年4月にはホームくすのきを、同年10月にはホームいちようを開設し、当事者・世話人が一体となって、地域住民の協力のもと、家庭的な雰囲気の中でそれぞれの自立を目指して毎日生活しています。

今後も地域の中での暮らし、家族のような暮らしの在り方を実践させて頂きながら、互いに助け合い祈り合う世の中の実現に向けて、微力ではございますが進めさせて頂きたいと考えています。



KANSHA TO FUREAI

## 感謝とふれあいまほろばカーニバル

5月21日（日）、今年もまほろばカーニバルが開催されました。お天気に恵まれ、たくさんのご来場の方々とふれあうことができました。4月に入職されたメンバーにとっては初めての施設行事でしたが、とても良い表情で任せられた持場をがんばられていました。普段仕事場では見れない表情や新たな一面に気づくことが出来、とても有意義な1日になりました



毎年好評!!!?今年のウェルフェアータ임は…

去年出ていただいたメンバーさんから「今年はなにをする??」「なに歌うん??」と舞台出演を楽しみにしている声があがり、どうすれば皆さんを楽しませることが出来るか、一緒に考えました。”自分たちが楽しまないと、お客さんも楽しくない!”

“全力で頑張ろう！全力で楽しもう！”を心に、日頃の感謝の気持ちを込めて舞台を務めさせていただきました。カーニバル終了後には「来年は何しよかなあ〜」と、もう来年のカーニバルの準備が始まっているようです（笑）

WANIMAのやってみようをうたいました♪By 三太郎



## 母屋 多機能型事業所（就労継続支援 A 型・B 型）

まほろばカーニバルを終えて

5月21日（日）、第24回まほろばカーニバルが開催され多くの方々のご協力もあり無事に終了することが出来ました。メンバーや保護者の皆様、ボランティアの皆様、職員含め各ブースでご尽力いただきました。母屋はホットドッグ・水耕野菜・法人バザー・喫茶店と多くのブースを担当しました。それに加え、今年のテーマである“感謝とふれあい”「来て！見て！共に楽しもう」にちなみ『ラスク詰め体験』を行いました。対象は小学生以下の子供さんでしたが、多くの方に体験して頂き、メンバーさんが体験者のラスクラッピング仕上げをするなど、たくさんの方々と触れ合う事ができました。「みんなで歌おう」のコーナーの為に、今年は“花は咲く”の歌にあわせサビの部分の手話に挑戦しました。最初はマネをするのも難しくなかなか皆そろいませんでしたが、毎日毎日練習しカーニバル当日はとても上手に表現できてました。本当にメンバーさんの前向きな姿に日々感心です。来年は、どんなふれあいにしましょうか。楽しみにしてくださいね。

### ラスク詰め体験 ブース

#### 母屋 Moya

ラスク詰め体験

まいにちメンバーがとりくんでいるお仕事です。みなさんもラスク詰め体験に挑戦してみませんか？

ホットドッグ販売、法人バザー、水耕野菜販売、MAHOROBA CAFE、ラスク詰め体験など



いつも買っているラスクは、こんなに丁寧に詰めているんだね！お客様も興味しんしんです！



### ホットドッグ ブース

とってもいい香りにみんなが寄ってきます！ふわふわのまほろばのパンにサンドされて、さらにおいしさが増します！



いろいろなイベントで大忙し！



光司園の新年度最初の行事は「お花見」でした。寒さのせい  
か、まだ3～4分咲きといったところでしょうか…。桜の花は  
まだ満開とはいきませんでした。天候にも恵まれ、楽しくお花  
見をすることができました。今年もたこ焼きを焼いて楽しむ姿  
が見られ、穏やかな昼食となりました。



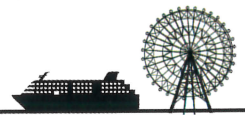
5月にはビッグイベントの一つ「まほろばカーニバル」が晴  
天のもと開催され、暑い中にもかかわらずたくさんの来場者が  
いらっしゃいました。暑さのお陰か、光司園のブースではソフ  
トクリームが長蛇の列をなし、大盛況のうち完売しました。ま  
た、押し花体験もたくさんのお客さんで賑わい、自分で作る押  
し花のしおりを笑顔で持ち帰って頂きました。ブースで活躍し  
て下さったみなさん、本当にありがとうございました。



カーニバルの慰労会として、5月29日には光司園園庭でバ  
ーベキューを行い、母屋やウェルフェアの皆さんも楽しく食  
事されました。



また、6月1日は女性の利用者さんで楽しみにしている方も  
多い美容講習がありました。慣れた手つきでメイクを施し、表  
情もうんと明るくなりました。また、髪の毛を結ぶ位置や前髪  
を少し分けて眉毛を見せるなど、より美しく見えるようなポイ  
ントも教えて頂きました。



和も5年目になりました。日々の相談の中で、思うところを少し書いてみたいと思います。「高齢化」についてはいろいろなところで目にし、耳にすることも多いと思いますが、これは障がい者の方にも例外なく言えることです。全国で障がい者の総数は787.9万人、そのうち65歳未満が50%、65歳以上が50%になっています。知的な障がいや発達障がいのある方で、ご自身の高齢の認識、理解が難しく、今までできていたことができなくなったことへの苛立ちで調子を崩される方、今までと同じように体を動かしたためにけがをする方などが見受けられます。そして、65歳になると介護保険との兼ね合いもできます。加えて、それまでにおこる保護者(介護者)の方の高齢による大きな問題があります。ショートステイや移動支援などの資源がもっとたくさんあればいいのと思うことは多々あります…。自助・共助・公助どれも必要です。

ご本人が望む地域生活を展開、サポートしていくためには、疾病、介護保険や親亡き後の備えとしての成年後見人制度等専門知識を深めることはもちろんのこと、関係機関やインフォーマルな資源も含め、地域の方との連携が必要だとつくづく感じる毎日です。

## ホームにっこり (入居者がインタビュー)



皆さん、蒸し暑い季節になりました。いかがお過ごしですか?今回は、入居者の森春子さんがインタビュアーになり、にっこりて病院への通院や買い物、余暇活動など担当されています恒川真砂子さんに質問形式で尋ねて頂きました



恒川真砂子さん



- Q1、ホームにっこりは何年になりますか?  
7年目になります。早いですね。
- Q2、にっこりで一番楽しい事は何ですか?  
みんなとお話している時です。
- Q3、得意なことは何ですか?  
60の手習いでピアノを始めました。今では、「愛の賛歌」が弾けるようになりました。
- Q4、趣味は何ですか?  
ヨガです。ジムにも行っています。
- Q5、いつもおしゃれですね。おしゃれの秘訣を教えてください。  
人に流されない事。自分のおしゃれを楽しむことです。



恒川さん、ありがとうございました。

第24回

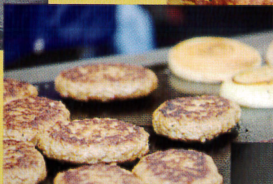
# まほろばカーニバル

## を開催しました!



ひょうめ  
ラーメン  
200円

回転焼き



平成29年5月21日(日)第24回目となるまほろばカーニバルを開催しました。まほろばカーニバルは、日頃からお世話になっている地域の皆様への感謝の気持ちを形に表す機会として、また、福祉への理解や気づきを深めて頂く機会として、毎年、この時期に開催しているイベントです。今回は社会福祉法人まほろばの設立から30周年目の年でしたが、これまでの最高となる3,700名余の皆様のご来場を頂きました。当日は晴天に恵まれ、メインステージでは、吹奏楽やパーカッションアンサンブル、中国獅子舞などの演舞が披露され、会場には多くの模擬店が並び、終日大賑わいでした。今回も多くの皆様方のお力添えを頂戴し、無事盛会のうちに終了させて頂くことができ、感謝に堪えません。ありがとうございました。又、当日集めました募金及び屋台やバザー等の売上の一部 463,315円を日本財団の災害復興支援特別基金へ寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。



VIVA MAHOROBA CARNIVAL!

2017年10月28日(土)

第5回



# まほろば感謝祭が開催されます。

みなさま お誘い合わせのうえ ぜひおこしてください。



場所：三木市文化会館 大ホール

入場無料

今年はオカリナ奏者  
Zenkyu が演奏に来て  
くださいます。

